

生活保護切り下げ

弱者の福祉や医療を なぜ簡単に削るのか

安倍政権の生活保護費切り下げは、今でもぎりぎりの生活をしている生活保護受給者にいったいどうの苦難を強いることとなります。受給者の訴えを聞きました。

(新潟県・村上雲雄)

新潟 受給者怒りの訴え

「働きたくても働ける
ところがなく、生活は大
変。最後のとりでの生活
保護費を1万円も削ら
れ、その上消費税増税に
なれば生きていけない
」。こう語るのは、新
潟市の山田和雄さん(53)
。〔仮名〕です。

山田さんは、運送業を

ワークで仕事を探しまし

付を受ける傍ら、ハロー
ワークで仕事を探しまし

雄さん(54) 〔仮名〕は

た。しかし、いい勤め先
があっても、健常者に優
先的にまわされ、なかな
か仕事につけません。少
ない保護費をやりくりし
て、盆や正月に帰省して
いましたが、それさえも
できなくなりました。

「働きたくても働ける
ところがなく、生活は大
変。最後のとりでの生活
保護費を1万円も削ら
れ、その上消費税増税に
なれば生きていけない
」。こう語るのは、新
潟市の山田和雄さん(53)
。〔仮名〕です。

働く場がない現状こそ問題

「今でも生活はぎりぎ
り。保護費が下がれば、
光熱費は削られないの
で、結局食費を減らすた
め、1日2食を1食にす
るとか、食パンをコーヒ
ーにつけて食べるとか考
えるしかない」と言いま
す。

佐藤さんは、股関節を
痛め、手術を受けてから
働けなくなつたため、7
年前から生活保護を受け
ました。働きたい気持ち
はありますが、限られた
仕事しかなく結局仕事に
ありつけません。

佐藤さんは「夫婦と子
ども2人の4人世帯が一
番削られ、月2万円にも
なると言われている。一
番手当てしてあげなけれ
ばならないのに、弱いと
ころを削るなんてとんで
もない。子どもの将来を
考えれば貧困の連鎖にな
る。高齢者だって交際費
が捻出できなくなり、孤
立しがちになる。それが
孤独死につながるという保証はない」と語気
を強めます。

山田さんは「早く言え
ば安倍政権は福祉を削
り、その財源を大型公共
事業にまわすというこ
と。大企業中心の自民党
政権では弱者は切り捨て
られる。国民はこれでよ
いのかと問うてほしい」
と語ります。

佐藤さんも「生活保護
切り下げは就学援助な
ど多くの分野に深刻な
影響を及ぼす。生存権
を保障した憲法25条を生
かす政治の実現こそ求め
られる」と強調しまし
た。